

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	発達療育 レンテ（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	2025年1月15日		～ 2025年2月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2025年1月15日		～ 2025年2月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	2025年1月15日		～ 2025年2月7日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者へのご説明や情報共有がされている	訪問支援時の様子についての情報共有は保護者にも訪問先にも5日以内に行うよう心掛けている。支援計画のご説明についても直接だけでなくオンラインなど保護者のご都合に合わせて対応している	訪問先とレンテのやり取りがどこまでできているのかの情報も伝えご安心頂けるようにする
2	面談やご相談に対応できている	直接、オンライン、SNSなど保護者のご希望に合わせてご対応できるようにしている	面談時の環境にも配慮していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援時の緊急対応について	訪問先とお話しする機会に、緊急時についてのお話をするときとしない時があった。また、お話ししたことを保護者と共有することも、必ずできてはいなかった。	緊急時や安全対策についても3者共有事項として必ず確認、共有する
2	面談時の環境	個室ではなく、広い場所をパーティションで区切られた状態で面談することもあった	個室が使えない時は別のタイミングをご提案するか、オンラインでの面談を行う
3	訪問支援時の教具について	これまで教具を使うことは少なく、報告に至っていないが、そのことも特にお伝えしていなかった	教具を使う時はお知らせしますと言うことを事前にお伝えする